



Weekly Report



第2276回例会 2019年7月24日 国際ロータリー第2580地区

武蔵村山RC
第48代クラブ会長

2019~20年度RI会長マークダニエル・マローニ 2580地区ガバナー 新本 博司 (那覇)

嶋田 哲男

東京武蔵村山RC テーマ

「笑顔と和の心でロータリーを成長させよう」

本日の例会

2019~20年度RIテーマ

次回の例会

卓話
「ロータリーを振り返って」



市社会福祉協議会
社協の現状

【第2275回例会週報】2019年7月17日(水)

司会 野島 征 会場運営委員長

点鐘 嶋田 哲男 会長

会務報告 嶋田 哲男 会長

斉唱

奉仕の理想
ソングリーダー
倉内 淳 会員



出席報告

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
31名	24名	82.76%	なし

- 事前メーキャップ
金井 一三 会員 (地区青少年奉仕委員会)
- 出席免除会員
比留間 市郎 会員 榎本 昭 会員



比留間 孝司 会員
「米山奨学委員長 感謝状」

本日のお弁当



- 比留間孝司会員へ「米山奨学委員長 感謝状」が届いております。
- 地区人頭分担金納入のお願いが届いております。
*当クラブは
上期地区運営費・事業費@7,000×31名=217,000円
青少年交換プログラム資金@1,500×31名=46,500
計¥263,500円納入です。
- 米山梅吉記念館 訪問バスツアーご案内が届いております。
- 多摩分区分担金納入のお願いが届いております。当クラブ納入額 @3,000×31名=93,000
- 第2回多摩分区連絡会ご案内
・日時：8/9(金) 16時~
・場所：掬水亭
- 多摩分区親睦ゴルフ大会ご案内
・日時：10/4(金) 集合 7時30分
・八王子カントリークラブ
(プレー費18,360円、ゴルフ場利用税1,200円、参加費7,000円、各クラブ8名以上) 〆切9/13
- 第41回武蔵村山市観光納涼花火大会協賛金のお願いが届いております。
- 伊奈平苑より盆踊り大会ご案内を頂きました。

幹事報告 佐藤 貢 幹事

- 「ローテックス」卓話のお願いが届いております。
- 「バギオだより」第73号が届いております。
- ハイライトよねやま232号が届いております。

委員会報告

○比留間 一義 (ゴルフ部) 部長

- ・今年度の年会費を来週から集金しますのでよろしくお願い致します。

卓 話

「四大奉仕部門・クラブ奉仕部門

委員会 活動方針 発表」

1. 「四代奉仕部門」

①職業奉仕委員会…内野 均 委員長

《活動方針》

会員の皆様に職業奉仕の理念を理解していただけるように、卓話・セミナー等を行い、職業奉仕を学ぶ機会を作る。

《実施計画》

- ・職業奉仕月間に情報委員会と協力し、外部卓話講師を招き卓話を実施し、職業奉仕の理念への理解を深める。
- ・会員同士の職業を理解するための会員プロフィールの更新を行う。
- ・今年度の地区職業奉仕委員会の企画に積極的に参加する。

②社会奉仕委員会…宮崎 茂夫 委員長

《活動方針》

従来の奉仕活動は継続し、新たなロータリーらしい地域の社会奉仕活動を模索する。

《実施計画》

1. 社会福祉協議会と白クラブとの連携を検討する。
2. 奉仕活動によるロータリーの公共イメージ向上を図る。
3. 地区補助金の活用を検討する。
4. ロータリー希望の風奨学金事業を支援する。
5. 市内クリーン作戦の協力と、市民まつりでの奉仕活動事業は継続する。

③国際奉仕委員会…比留間 孝司 委員長

《活動方針》

ロータリーの奉仕部門としてふさわしい国際奉仕活動を各会員そしてクラブとして実践できるように努める。

《実施計画》

1. 当クラブとしての国際奉仕プロジェクトの策定の検討。
2. ロータリー財団、米山奨学金に対する理解の推進と寄付金の増進。
3. 国際大会への参加促進

④青少年奉仕委員会…木内 敬三九 委員長

《活動方針》

行政・学校・諸団体と連携し、青少年の社会奉仕、地域奉仕活動への参加を支援していく。

《実施計画》

1. サッカー協会、体育協会、武蔵村山市と連携し、少年サッカー大会を開催する。
2. 少年野球連盟、体育協会、武蔵村山市と連携し、少年野球大会を開催する。
3. 地区青少年奉仕委員会に協力し、インターアクト、ロータリーアクトの活動を支援する。
4. 地区RYLAセミナーに積極的に参加者を推薦していく。

⑤ロータリー財団…藤野 豊 委員

年2回(8月と12月)1万円ずつ財団寄付へのご協力をお願い致します。

【参考】ロータリー財団の寄付

※寄付の種類

①年次基金…

世界中の平和推進・水と衛生の改善・地元経済の促進・疾病の治療予防などの活動を支える基金。

②ポリオプラス基金…

ポリオを世界から根絶する目的達成のために利用される基金。

③恒久基金…

元金には手を付けず投資収益のみが使用される基金。これにより世界中の大勢の人々への支援が長期実現可能となる。

④ロータリー平和フェロー基金…

世界の6大学(日本は国際基督教大学)にあるロータリー平和センターで、平和と紛争予防・解決について学ぶ平和フェローの資金面、生活面を支援するための基金。

※税制上の優遇処置

ロータリー日本財団への寄付は公益目的事業支援のための支出(=寄付金)として扱われ税制上の優遇処置の対象となります。個人の場合は「所得控除」・「税制控除」のいずれかの選択となります。

2. 「クラブ奉仕部門」

①プログラム委員会…波多野 晃夫 委員長

《活動方針》

会員相互の親睦・交流を深めるとともに、ロータリーに関する理解を深めることにより、充実した奉仕活動が実践できるように、「ロータリーが楽しい、面白い」と感じられるようなプログラムを企画する。

《実施計画》

1. クラブ及び各委員会の事業計画を、十分に反映させたプログラムにする。
2. 研修リーダーと連携しながら、研修(卓話)を充実させる。
3. 地域とのかかわりを深めるため、地元関係者・機関による卓話を多面的に採り入れる。
4. 会員同士のつながりを深めるために、移動例会(夜間例会)等を増やしていく。

②会場運営委員会…野島 征 委員長

《活動方針》

「笑顔と和の心で溢れる例会」を目指す

《実施計画》

1. 食事の時間は会員相互のコミュニケーションの場、固定席を作らない。
2. 食事は皆で一緒に摂る。
概ね12:40~12:55(第1週は例外とする)
3. ロータリーソングは3ヶ月毎に変更する。ソングリーダーは指名する。
4. 例会に出席する義務を再確認してもらい、積極的にメーキャップして出席率の向上を図る。



ニコニコBOX

*今回ニコニコはございませんでした。

◆ 今回計 0円 累計 232,000円